

平成15年3月期 中間決算
(平成14年4月～平成14年9月)

中間決算説明補足資料

おいしいをデザインする
 森永乳業株式会社

平成14年11月

(1) 連結決算に関する補足情報

要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	構成比 %	前中間期 自 13.4.1 至 13.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	説明	前期 自 13.4.1 至 14.3.31
売上高	299,760	100.0	279,651	100.0	20,108	7.2		527,856
売上原価	202,189	67.5	188,115	67.3	14,073	7.5		355,643
売上総利益	97,571	32.5	91,535	32.7	6,035	6.6		172,212
販売費及び一般管理費	86,743	28.9	83,021	29.7	3,721	4.5		161,508
営業利益	10,827	3.6	8,514	3.0	2,313	27.2		10,703
営業外収益	2,050	0.7	1,621	0.6	429	26.5		3,159
営業外費用	1,180	0.4	1,077	0.4	102	9.5		2,536
経常利益	11,697	3.9	9,057	3.2	2,640	29.1		11,326
特別利益	256	0.1	1,493	0.5	1,236	82.8		4,463
特別損失	1,591	0.5	3,284	1.2	1,693	51.6		5,813
税金等調整前中間(当期)純利益	10,363	3.5	7,266	2.6	3,096	42.6		9,977
法人税等	5,372	1.8	3,969	1.4	1,403	35.4		4,127
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-		1,306
少数株主損益(減算)	67	0.0	75	0.0	7	10.4		14
中間(当期)純利益	4,923	1.6	3,221	1.2	1,701	52.8		4,557

売上高

(単位：百万円)

連結事業セグメント	当中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	構成比 %	前中間期 自 13.4.1 至 13.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	前期 自 13.4.1 至 14.3.31
食品事業	287,716	96.0	265,250	94.9	22,466	8.5	498,600
その他事業	15,222	5.1	18,972	6.8	3,750	19.8	36,102
消去及び全社	3,179	1.1	4,571	1.7	1,391	30.4	6,847
合計	299,760	100.0	279,651	100.0	20,108	7.2	527,856

・食品事業

個別 ... 7.2%増 (乳製品 5.9%増、市乳 13.5%増
アイスクリーム 2.7%減、その他 1.7%増)
子会社 ... 生産会社、販売会社ともに総じて好調。

・その他事業

プラント設備の設計施工会社が減収。

売上原価率

	当中間期	前中間期	差
連結	67.5 %	67.3 %	+ 0.2 %
個別	71.0 %	70.4 %	+ 0.6 %

- ・個別 ... P M悪化、チーズ原料価格アップ、製造固定費増など
- ・連結 ... 子会社の原価率は改善。

連 結

販売費及び一般管理費

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	構成比 %	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	前 期 自 13.4. 1 至 14.3.31
主要な項目							
(販売費)							
拡売費	35,504	40.9	34,901	42.0	602	1.7	68,886
運送費・保管料	19,116	22.0	16,496	19.9	2,619	15.9	32,141
従業員給料・賞与	9,205	10.6	9,391	11.3	185	2.0	18,311
(一般管理費)							
従業員給料・賞与	4,235	4.9	4,075	4.9	159	3.9	7,809
地代・家賃・保険料	1,305	1.5	1,356	1.6	51	3.8	2,690
その他	17,375	20.0	16,799	20.2	576	3.4	31,668
合計	86,743	100.0	83,021	100.0	3,721	4.5	161,508

運送費・保管料 ... センターフィーの増加が主因。

営業外収益および営業外費用

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9.30	増減額	増減率 %	前 期 自 13.4. 1 至 14.3.31
営業外収益					
受取利息	57	63	5	9.2	124
受取配当金	965	892	72	8.2	1,711
持分法投資利益	168	-	168	-	-
投資有価証券評価損戻入益	249	74	174	232.5	-
雑収益	609	590	19	3.3	1,324
合計	2,050	1,621	429	26.5	3,159
営業外費用					
支払利息	823	896	72	8.1	1,813
持分法投資損失	-	113	113	-	146
投資有価証券評価損	-	-	-	-	352
雑損失	356	67	288	426.8	224
合計	1,180	1,077	102	9.5	2,536

- ・持分投資利益（損失）
持分法適用 6 社。うち 1 社（アイスクリーム製造）の業績が好転。
- ・投資有価証券評価損戻入益
投資有価証券評価損 ... 前期末 1,532百万円 当中間期末 1,284百万円
- ・雑損失
社債発行費用及び製品の改廃に伴って生じた資材の処分など。

連 結

特別損益項目の内訳

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9.30	増減額	増減率 %	前 期 自 13.4. 1 至 14.3.31
特別利益					
固定資産売却益	117	1,459	1,341	92.0	1,466
退職給付会計基準変更時差異	59	-	59	-	-
厚生年金基金解散処理差額金	-	-	-	-	2,368
その他の特別利益	80	34	45	131.8	628
合計	256	1,493	1,236	82.8	4,463
特別損失					
固定資産処分損	783	329	454	137.7	1,112
(財)ひかり協会負担金	740	716	24	3.4	1,497
投資有価証券等減損処理額	30	763	732	95.9	973
関係会社整理損	5	598	593	99.2	598
退職給付会計基準変更時差異	-	731	731	-	1,330
その他の特別損失	31	145	114	78.5	300
合計	1,591	3,284	1,693	51.6	5,813

・退職給付会計基準変更時差異

前期の厚生年金基金解散により、会計基準変更時差異が7,310百万円から594百万円となった。
(退職給付会計適用前は、一時金制度の期末要支給額を100%引当てていたが、新会計基準では、「引当超過」の状態となった。)

・関係会社整理損 ... 販売子会社「栃木デイリーフーズ」の清算

設備投資額及び減価償却費

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9.30	前 期 自 13.4. 1 至 14.3.31
設備投資額	10,716	11,350	20,871
減価償却費	7,610	7,484	16,135

当期の主な設備投資

個別

- ・主力工場を中心とするヨーグルト、デザート、生クリーム、市乳等の製造設備、ユーティリティー設備、冷蔵庫管理温度適正化設備等
- ・土地(工場隣地)
- ・各支店でのショーケース等の販促機器等

連結子会社

主に市乳製造設備等の増強

研究開発費

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9.30	前 期 自 13.4. 1 至 14.3.31
研究開発費	2,319	2,321	4,568

要約中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期末 14.9.30	前中間期末 13.9.30	増減額	説 明	前期末 14.3.31
流動資産	133,239	135,710	2,470		114,240
現預金	25,627	22,030	3,597		14,164
売上債権	71,389	74,310	2,921		61,591
有価証券	331	831	499		1,028
棚卸資産	26,883	29,260	2,376		29,877
その他	9,007	9,277	270		7,578
固定資産	202,635	193,867	8,767		195,513
有形固定資産	156,135	149,939	6,196		150,029
無形固定資産	881	767	113		766
投資その他	45,617	43,161	2,456		44,717
資産計	335,875	329,578	6,296		309,754

	当中間期末 14.9.30	前中間期末 13.9.30	増減額	説 明	前期末 14.3.31
流動負債	149,908	158,295	8,387		138,426
仕入債務	73,859	73,653	205		58,846
短期借入金	15,965	24,758	8,792		32,712
社債	9,999	11,582	1,583		9,999
その他	50,084	48,301	1,782		36,868
固定負債	100,429	90,660	9,769		89,059
社債	50,000	39,999	10,001		40,000
長期借入金	24,225	20,438	3,787		22,758
その他	26,204	30,223	4,019		26,300
負債計	250,337	248,956	1,381		227,486
少数株主持分	2,761	2,750	11		2,640
資本計	82,775	77,872	4,903		79,627
負債・資本計	335,875	329,578	6,296		309,754

説明

(単位：百万円)

	増減額	主な要因
売上債権	2,921	前中間期末の銀行休業の影響、及びプラント設計施工部門において前中間期は大型物件があったことによる影響。
有価証券	499	一部子会社が保有する公社債等の有価証券を売却。
棚卸資産	2,376	プラント設計施工部門で、前中間期の大型物件が完工し仕掛工事が減少。
有形固定資産	6,196	(前年中間期末より)設備投資 202億円、減価償却費 163億円、及び新規連結会社等の増加等による影響(約30億円増)等。
投資その他	2,456	厚生年金基金解散に伴い、退職給付信託として拠出していた投資有価証券を引き上げた(平成14年3月期)ことによる増加(2,178百万円増)。
借入金・社債	3,412	新規連結会社の借入金(長期借入29億円)の影響

要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9.30	増 減 額	前 期 自 13.4. 1 至 14.3.31
営業活動によるキャッシュ・フロー：	33,856	14,012	19,843	8,468
税金等調整前中間(当期)純利益	10,363	7,266	3,096	9,977
減価償却費	7,610	7,484	126	16,135
売上債権の増減額(増加：)	9,445	11,778	2,333	955
棚卸資産の増減額(増加：)	3,000	374	3,374	979
仕入債務の増減額(減少：)	19,879	14,394	5,484	4,317
その他	2,447	2,980	5,427	13,303
投資活動によるキャッシュ・フロー：	13,486	9,763	3,723	19,223
有形固定資産購入額	11,413	10,440	972	20,358
有形固定資産売却額	152	1,519	1,367	1,555
投資有価証券の取得	660	78	582	140
その他	1,564	763	800	280
財務活動によるキャッシュ・フロー：	10,056	2,663	7,392	5,959
長期債務の増減額	8,668	1,140	9,808	259
短期債務の増減額	16,974	10	16,985	7,247
配当金の支払額	1,523	1,523	0	1,523
その他	226	10	215	24
現金及び現金同等物に係る換算差額	14	10	25	21
現金及び現金同等物の増減額(減少：)	10,299	1,596	8,703	4,775
現金及び現金同等物の期首残高	14,124	18,697	4,573	18,697
連結子会社増加等に伴う期首残高増加額	560	201	358	201
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	24,984	20,495	4,488	14,124
有利子負債残高	100,189	96,777	3,412	105,470
フリーキャッシュ・フロー	20,369	4,249	16,120	10,755

営業活動によるキャッシュ・フロー： 19,843百万円増の内訳

営業利益増収等の影響	61 億円
銀行休業日の影響	49 億円
法人税等の支払額	39 億円
その他(棚卸資産の減少等)	49 億円
計	198 億円

(2) 個別決算に関する補足情報

要約中間損益計算書

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	構成比 %	前中間期 自 13.4.1 至 13.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	説明	前期 自 13.4.1 至 14.3.31
売上高	246,348	100.0	229,821	100.0	16,527	7.2		436,498
売上原価	174,973	71.0	161,816	70.4	13,156	8.1		309,751
売上総利益	71,375	29.0	68,004	29.6	3,370	5.0		126,747
販売費及び一般管理費	63,939	26.0	61,876	26.9	2,063	3.3		119,601
営業利益	7,435	3.0	6,128	2.7	1,307	21.3		7,146
営業外収益	2,242	0.9	1,824	0.8	418	22.9		3,465
営業外費用	1,003	0.4	808	0.4	194	24.1		2,174
経常利益	8,675	3.5	7,143	3.1	1,531	21.4		8,437
特別利益	238	0.1	1,449	0.6	1,210	83.6		3,805
特別損失	1,532	0.6	3,367	1.5	1,835	54.5		6,088
税引前中間(当期)純利益	7,380	3.0	5,224	2.3	2,156	41.3		6,154
法人税等	3,669	1.5	2,767	1.2	902	32.6		2,055
法人税等調整額	-	-	-	-	-	-		1,339
中間(当期)純利益	3,711	1.5	2,457	1.1	1,253	51.0		2,759

売上高

(単位：百万円)

製品分類	当中間期 自 14.4.1 至 14.9.30	構成比 %	前中間期 自 13.4.1 至 13.9.30	構成比 %	増減額	増減率 %	前期 自 13.4.1 至 14.3.31
乳製品	46,829	19.0	44,237	19.2	2,591	5.9	91,704
練乳	2,111		1,892		218	11.6	4,171
粉乳	23,333		22,749		584	2.6	46,602
バター	5,702		5,342		360	6.7	11,690
チーズ	15,682		14,253		1,428	10.0	29,241
市乳	116,510	47.3	102,671	44.7	13,838	13.5	199,354
牛乳類	48,834		45,359		3,475	7.7	86,758
乳飲料等	24,761		23,679		1,083	4.6	44,677
はっ酵乳	35,180		27,052		8,127	30.0	53,807
プリン等	7,735		6,581		1,153	17.5	14,112
アイスクリーム	28,469	11.6	29,260	12.7	791	2.7	42,831
その他	54,540	22.1	53,651	23.4	888	1.7	102,608
合計	246,348	100.0	229,821	100.0	16,527	7.2	436,498

売上原価率

当中間期	前中間期	差
71.0 %	70.4 %	+ 0.6 %

・個別 ... P M悪化、チーズ原料価格アップ、製造固定費増など

個 別

営業外収益および営業外費用の状況

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9.30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9.30	増減額	増減率 %	前 期 自 13.4. 1 至 14.3.31
営業外収益					
受取利息	41	32	9	30.8	65
受取配当金	1,183	1,003	179	17.9	1,844
投資有価証券評価損戻入益	266	76	189	248.4	-
雑収益	751	712	39	5.5	1,555
合計	2,242	1,824	418	22.9	3,465
営業外費用					
支払利息	704	760	56	7.4	1,567
投資有価証券評価損	-	-	-	-	351
雑損失	298	47	250	522.7	254
合計	1,003	808	194	24.1	2,174

- ・投資有価証券評価損戻入益

投資有価証券評価損 ... 前期末 1,499百万円 当中間期末 1,233百万円

- ・雑損失

社債発行費用及び製品の改廃に伴って生じた資材の処分など。

個別

特別損益項目の内訳

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9. 30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9. 30	増減額	増減率 %	前 期 自 13.4. 1 至 14.3. 31
特別利益					
固定資産売却益	116	1,448	1,332	92.0	1,447
退職給付会計基準変更時差異	122	-	122	-	-
投資有価証券売却益	0	0	0	93.9	4
厚生年金基金解散処理差額	-	-	-	-	2,352
合計	238	1,449	1,210	83.6	3,805
特別損失					
固定資産処分損	734	312	421	134.8	916
(財)ひかり協会負担金	740	716	24	3.4	1,497
投資有価証券等減損処理額	52	1,102	1,049	95.2	1,922
関係会社整理損	5	598	593	99.2	598
退職給付会計基準変更時差異	-	638	638	-	1,149
投資有価証券等売却損	-	0	0	-	3
合計	1,532	3,367	1,835	54.5	6,088

発生原因および説明

特別利益

- 退職給付会計基準変更時差異

前期の厚生年金基金の解散により、会計基準変更時差異は6,380百万円から 1,221百万円となった。
(退職給付会計適用前は、一時金制度の期末要支給額を100%引当てていたが、新会計基準では、「引当超過」の状態となった。)

特別損失

- 固定資産処分損
製造設備の更新による。
- 投資有価証券等減損処理額
このうち、子会社関連会社株式の減損 41 百万円
時価のある有価証券 6 百万円
その他 5 百万円
- 関係会社整理損
販売子会社「栃木デイリーフーズ」の清算

設備投資額及び減価償却費

(単位：百万円)

	当中間期 自 14.4. 1 至 14.9. 30	前中間期 自 13.4. 1 至 13.9. 30	前 期 自 13.4. 1 至 14.3. 31
設備投資額	7,243	7,693	14,490
減価償却費	5,335	5,442	11,709

当期の主な設備投資

- 主力工場を中心とするヨーグルト、デザート、生クリーム、市乳等の製造設備、ユーティリティー設備、冷蔵庫管理温度適正化設備等
- 土地(工場隣地)
- 各支店でのショーケース等の販促機器等

要約中間貸借対照表

(単位：百万円)

	当中間期末 14.9.30	前中間期末 13.9.30	増減額	説 明	前期末 14.3.31
流動資産	118,419	113,436	4,982		105,943
現預金	14,430	10,886	3,544		5,667
売上債権	65,348	66,184	835		60,389
棚卸資産	21,630	22,590	959		24,319
その他	17,008	13,775	3,233		15,566
固定資産	153,971	150,499	3,471		151,661
有形固定資産	109,185	108,100	1,084		108,029
無形固定資産	203	216	12		211
投資その他	44,582	42,182	2,399		43,421
資産計	272,390	263,936	8,454		257,604

	当中間期末 14.9.30	前中間期末 13.9.30	増減額	説 明	前期末 14.3.31
流動負債	129,952	130,504	552		125,048
仕入債務	62,482	62,017	464		55,235
短期借入金	8,524	14,529	6,004		23,517
社債	9,999	11,582	1,583		9,999
その他	48,946	42,376	6,570		36,296
固定負債	77,290	71,201	6,088		69,586
社債	50,000	39,999	10,001		40,000
長期借入金	14,893	14,233	660		16,470
その他	12,396	16,968	4,572		13,115
負債計	207,243	201,706	5,536		194,635
資本計	65,147	62,230	2,917		62,969
負債・資本計	272,390	263,936	8,454		257,604

説明

(単位：百万円)

	増減額	主な要因
売上債権	835	前中間期末が金融機関の休業日であるため、前中間期の残高が増大している。この影響を除くと、実質債権残高は増加しており、売上増の影響による。
棚卸資産	959	前年においては、需給状況をにらみ、パターの在庫を厚めに持っていたことが主な要因。
その他 (流動資産)	3,233	短期貸付金として、当社グループ内金融（資金融通）のさらなる活用による増加。（子会社関連会社への貸付）
有形固定資産	1,084	平成13年10月からの設備投資額 14,039百万円、減価償却費 11,602百万円、滅失等 1,353百万円
投資その他	2,399	厚生年金基金解散に伴い、退職給付信託として拠出していた投資有価証券を引き上げた（平成14年3月期）ことによる増加（2,178百万円増）等。
仕入債務	464	売上増に伴う増加。なお、前年は金融機関休業日による残高増加影響が含まれているため、増分は少なく見えている。
借入金・社債	3,072	平成13年10月、平成14年4月にそれぞれ社債 100億円を発行し（計200億円）、平成14年3月に転換社債116億円を償還しているほか、一部借入金を返済。

(3) 当期(平成15年3月期)の業績予想に関する補足情報

連 結

平成15年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	(当初:14年5月発表)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
売上高	557,000	543,000	527,856	105.5
営業利益	13,600	11,900	10,703	127.1
経常利益	14,400	12,400	11,326	127.1
当期純利益	5,400	4,600	4,557	118.5

平成15年3月期 設備投資額および減価償却費予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	(当初:14年5月発表)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
設備投資額	18,600	17,300	20,871	89.1
減価償却費	16,800	17,300	16,135	104.1

設備投資の主な内容：

生産設備	14,800	百万円
販売設備	3,800	百万円
計	18,600	百万円

個 別

平成15年3月期 業績予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	(当初:14年5月発表)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
売上高	460,000	448,000	436,498	105.4
営業利益	9,400	8,100	7,146	131.5
経常利益	10,700	9,200	8,437	126.8
当期純利益	4,100	3,300	2,759	148.6

平成15年3月期 部門別売上高予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	(当初:14年5月発表)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
乳製品	95,900	94,000	91,704	104.6
市乳	218,000	208,000	199,354	109.4
アイスクリーム	41,700	43,000	42,831	97.4
その他	104,400	103,000	102,608	101.7
合計	460,000	448,000	436,498	105.4

平成15年3月期 設備投資額および減価償却費予想

(単位：百万円)

	平成15年3月期(計画)	(当初:14年5月発表)	平成14年3月期(実績)	前年比(%)
設備投資額	13,400	12,300	14,490	92.5
減価償却費	12,000	12,300	11,709	102.5

設備投資の主な内容：

生産設備	10,500	百万円
販売設備	2,900	百万円
計	13,400	百万円

業績予想に関する注意事項

この資料の数値のうち、過去の事実以外の計画、方針、その他の記載にかかわるものは、将来の業績にかかる予想値であり、それはいずれも、現時点において当社が把握している情報に基づく経営上の想定や見解を基礎に算出されたものです。従いまして、かかる予想値は、リスクや不確定要因を含むものであって、現実の業績は諸々の要因により、かかる予想値と異なってくる可能性があります。かかる潜在的リスクや不確定要因としましては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行などの変更等が含まれます。